

質 疑 要 旨

小松 実議員 No.1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 災害公営住宅について</p> <p>(1) 住まい再建に係る意向調査を基にした最終的な整備戸数の確定時期と、全ての完成時期の目安を聞く。</p> <p>(2) 原則2年となっている応急仮設住宅の入居期限を延長することも必要と考えるが、見解を聞く。</p> <p>(3) 建設用地に農地や公費解体後の民有地も最大限活用すべきと考えるが、所見を聞く。</p> <p>(4) やむなく浸水想定区域に整備する場合は、豪雨災害の教訓を踏まえた整備を検討すべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 復旧・復興推進部長 土 木 部 長</p>
<p>2 上下水道管について</p> <p>(1) 県として、市町による水道管の耐震化にどのように取り組んできたのか。</p> <p>(2) 水道管の漏水調査について、市町ではどのように行われているのか、また、人工衛星を活用した手法とはどのようなものか聞く。</p> <p>(3) 被災市町では、倒壊家屋が障害となり水道管の復旧が進められない箇所もあると聞くが、現状はどうか。</p> <p>(4) 市町では、どのような点検手法や頻度により、下水道管路全体の安全性を確認しているのか。</p> <p>(5) 埼玉県での道路陥没事故を受け、下水道管について、どのような緊急点検を行ったのか、その結果も含めて聞く。</p>	<p>知 事 生活環境部長 土 木 部 長</p>
<p>3 気象防災アドバイザーについて</p> <p>(1) 本県においても活用し、異常気象による災害に備える体制も重要と考えるが、見解を聞く。</p> <p>(2) 活用について、市町に周知し支援を行うべきと考えるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 危機管理監</p>
<p>4 二地域居住を含む関係人口の創出・拡大について</p> <p>(1) アドバイザーや市町からの意見を踏まえた、今後の取組方針を聞く。</p>	<p>知 事 企画振興部長</p>

この質疑要旨は、3月3日午後5時35分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

小松 実議員 No.2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(2) 市町との連携に加え、地域住民と関係人口をつなぐ仲介役の協力も重要と考えるが、来年度は具体的にどのような取り組みを展開するのか。</p>	
<p>5 障害の「害」のひらがな表記について 当事者や関係者に配慮し、県の文書等におけるひらがな表記の適用を検討すべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>6 帯状疱疹ワクチンの定期接種化について (1) 市町の既存の助成制度と定期接種との併存は可能か、市町での対象年齢や助成額の拡充の可否と併せて聞く。 (2) 定期接種として、全市町で接種可能となることを県民に周知し、円滑に実施されるよう進めるべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>7 学校体育館のエアコン整備について (1) 県立学校における2028年度末までの整備スケジュールを聞く。 (2) 国の空調設備整備臨時特例交付金事業に対する市町の申請状況と、申請していない市町への県の対応について聞く。 (3) 断熱・遮熱対策や停電対策、脱炭素化など先進的な例を参考に整備すべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>教 育 長</p>
<p>8 県立あすなろ中学校について (1) 県高等学校定時制通信制教育振興会との連携による、定時制・通信制高校の教育振興に向けた具体的な取り組みを聞く。 (2) 生徒の多様な教育ニーズに対応するため、具体的にどのような教育活動を予定しているのか。 (3) 生徒目線に立った経済的支援が必要と思うが、所見を聞く。</p>	<p>教 育 長</p>

この質疑要旨は、3月3日午後5時35分に取りまとめたものです。